

社長が薦める今月の一冊

一度も植民地にならなかったことがない日本  
デュラン・れい子著  
ダーリンの頭の中 英語と語学  
小栗左多里&トニー・ラズロ著



私が初めて就職したのは、昭和38年外資系のホテルでした。当時は、東京オリンピックの開催、資本の自由化などで、外国から多くの人たちが日本を訪れました。

そのホテルで私は、多くのアメリカや、欧州の人たちと接し、もてなしました。その時に学んだ、異なる国の人と付き合う基本は、「彼らの思想、行動とも、日本人とは異なることを、まず頭に入れておく。しかし人として、両者の根底にあるものは、同一である」という考え方でした。

この本は二つとも、外国人をご主人に持つ日本人女性が、日常生活の中で体験した考え方、言語、文化の違いを、おもしろく、そしてやさしく描写してあります。驚いたり、愉快になったりして読みました。その中で、著者が結論として訴えたかったのは、日本独自の優れた文化を大切にしたいということ。

皆さんに学んで欲しいのは、異なる世界を見ることで、私たちのこの地方のすぐれた文化、長い歴史、うらおいに満ちた人情、豊かな自然など、良いことにもっと強く自覚して欲しい。そしてこの地方に、日本に生まれたことを誇りを持って欲しい。

(山根)

### 蔵書新着状況

- ・ 韓国人は日本人をどう思っているのか 朴相鉉 新人物往来社
- ・ 君、國を捨つるなかれ 渡辺利夫 海竜社
- ・ 手足のないチアリーダー 佐野有美 主婦と生活社
- ・ 地図で読む『坂の上の雲』 日本文芸社
- ・ 出雲文化圏と東アジア 勉誠出版
- ・ 儲ける社長の「頭の中」 川合善大 かんき出版

### 編集後記

いまどきのファッションで山へ登る山ガール。次にブームになっているのが、釣ガールだ。管理釣り場に行く若い女性が徐々に増えているようで、女性がきて、次に男性を連れてくるケースが多々あるようだ。釣り道具は自前で、えさに虫を使わないフライフィッシングを楽しんでいる。女性に受ける訳は、釣りの楽しみのほかに、ウェアの色のパリエーションが増えたことらしい。メーカーは来年には女性に特化した商品、レインウェアや釣りスカートなどを出す計画だ。今、釣り市場には女性が5%もいるようで、女性がレジャー市場を牽引していると感じる。(長野)



### 社員研修旅行 in東京ディズニーランド

私は初めてディズニーランドに行きました。その広さと人の多さにまず驚きました。月曜日にもかかわらず、何故こんなに人が多いのか、不思議でしよがなかつた。二日間に渡り、アトラクションやショーを体験しましたが、ショーの完成度の高さに驚きました。毎回内容が少しずつ変えてあるようで、何回みても飽きさせない工夫があります。

また、キャストは常に笑顔で来た人を迎えてくれて、本当に気持ちが良い。大人も子供も楽しめて、また行きたいと思うほどの感動をいただいた。想像以上に人を驚かせ、感動を与えることで繰り返しお客様がやってくる。

私たちの仕事でも、「ここまでやってくれるのか!」とお客様に感動していただけるサービスを提供すれば、必ず繰り返しが起こる。そこまで高めていきたい。(安原)

### 今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で1名様に賞品を差し上げます。今月の賞品は、新春の和菓子です。締切は12月末です。奮ってご応募ください。

Q: 松江市雑賀町の出身で  
総理大臣を二度務めた  
政治家は誰ですか?



先月号の答えは「出雲縁むすび空港」でした。抽選の結果、伯耆町金川様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

発行日: 毎月10日  
発行: 690-0025 島根県松江市八幡町796-20  
TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野  
E-mail :h.nagano@e-skk.co.jp  
印刷: 授産センターよつば 印刷係

ホームページ公開中(<http://www.e-skk.co.jp>)



2010  
12月  
Vol.211



## 危機をチャンスに



JX日鉱日石リサーチ(株)  
岡本様

このたび、JXリサーチ岡本様の勉強会に参加させていただきました。ありがとうございます。講演を拝聴し、現在世の中の流れが、少しでも省エネルギー、CO2削減に向かっていることがよくわかりました。

特に再生油を取り巻く環境は、リサイクル品ではあるけれども、CO2は、排出は変わらない。廃油発生量は今後増える見通しはない。むしろ減る方向にある。つまり、再生燃料油は減少する。現在の再生油のままでは再生油の価値が無くなって行く(数量が確保できない事による価値の下落)といった背景を考えると、岡本様の唱える『CO2排出の少ない(5%程度)と、より付加価値の高い燃料』

『その燃料をJIS化して、業界のスタンダードを作り、どこにでもある一定の品質のものを調達できることが、再生油の用途の広がり、価値の創造になる』の必要性は当然と考えられる。今後は食油添加に限らず、再生油の価値を上げていく必要があると思われる。

今回の岡本様のお話を聴くことで、より一層お客様の必要な油とは何か??を考えて、商品開発をして行きたいと感じました。また、その商品は独自性のもではなく、スタンダードに成りうるものを目指すことも感じました。(木村憲)

現在出雲市では「バイオマスタウン構想」が進められており、廃食用油の有効活用もその一つとして位置づけられています。私たちは、環境配慮型リサイクルエネルギーとして、現在の再生重油に地域から出る食用油を混合したバイオ再生重油の価値を高め、地域循環型社会のお役に立ちたいと考えています。(安原)

『感動宣言』  
お客様や社員、さらには地域社会の感動話を掲載してまいります。  
弊社とお客様との間に生まれた「ちょっとした話」や「ふるえるような感動話」をお届けしていきます。お待ちしております。

11月29日から30日、JX日鉱日石リサーチ株式会社岡本様をお迎えし、「バイオ再生重油による価値創造」と題して講演をいただき、勉強会を開催しました。岡本様は、平成16年度、20年度に、経済産業省資源エネルギー庁より、委託研究をされています。私たちは、再生重油の品質改善等を進めていく上で、心強い協力者を得ました。

再生燃料油が今後無くなるかもしれないという会社の危機に対して、食欲に学び、積極果敢に挑戦していく。それは、「業界スタンダード宣言」として語られるように、新たな企業目標を作り上げることに繋がっていく。このように、危機をチャンスに転換していく社員たちのたくましさで感動を覚えるのです。(長野)

原稿を公募します 本誌の原稿を公募します。800字~1000字程度で、身近な出来事をテーマにしたものを希望します。随時受け付けます。内容により不採用の場合はお許しください。編集部あて、どんどんお寄せ下さい。薄謝を差し上げます。

お客様訪問

外谷製紙株式会社 様

〒690-2103松江市八雲町西岩坂116  
TEL 0852-54-0013  
FAX 0852-54-1116  
URL <http://www.t-paper.jp>

### 和紙作り百余年の伝統

明治32年に、外谷製紙所が創業された。当時、出雲国製紙伝習所として、120人もの伝習生をかかえており、全国有数の規模だった。伝習生のなかには住み込みのものもいて、まかないつきだった。外谷社長の幼少期には、従業員や伝習生と一緒にまかないを食べていたそう。そのような環境で育ち、7年前にUターンし、家業を継ぐことになる。

伝統的なわら半紙の製造は、地元（八雲町、忌部町）産のはで干しの稲わらを原料とし、書道用として、いまでも貴重な存在だ。わら半紙とふつうの和紙との差は、にじみが少なく、かすれやはねなどの書き味が微妙にでるところにあり、いまでも松江市内や出雲市内の学校で書初め用として、使われている。

### 島根県産鉱物との融合

島根県産ゼオライトをすきこんだ機能性和紙の製造にも取り組んでいる。

ゼオライトは除湿・脱水効果があり、それをすきこみ、床ずれ防止の介護シートを開発した。その後、ゼオライトに遠赤外線効果のあるトルマリンを合わせ、独自の健康器具



当社は、写真のような広い幅で紙をすくことができる。顧客の要望で、多品種小ロットの生産が可能だ。

「トルン・シリーズ」を開発した。一般向けに、「トルンシート」は東急ハンズで取り扱いわれ、一気に全国展開している。トルマリブームにのり、その他のグッズも国内外で販売され、特にペット用グッズはドイツにも輸出されている。



煮溶かした原料を手にする  
外谷社長様

## 伝統を守りながら

### 新しい展開

和紙の新しい用途開発として、模索した結果、服地としての和紙にたどり着いた。和紙単体では、ランプシェードなど限界がある。外谷社長は、Uターンするまでアパレル関係の仕事をしており、間違いなく融合できると確信した。それが、海外ブランドの目に留まり、

「ヴェルサーチ」のカタログの表紙を飾ったのだ。また、「カツラユミ」、「香里奈」ブランドのブライダルにも採用されている。和紙としての固定観念をはずし、その使い方は無限に広がる。和の素材を使って、日本のイメージが作れるのが人気だ。今後は、カーテンやソファなどインテリアへの応用も進めていく。

このような需要に対応していくため、多品種小ロットの生産態勢を整え、伝統の「出雲和紙」づくりを守りながら、和紙の新しい用途開発に挑戦は続く。

地の利（豊富な水資源）を活かし、地域の誇りとして、出雲和紙の発展に貢献する外谷社長に拍手を送りたい。（長野）

創業：1899年（明治32年）  
事業内容：伝統わら半紙などの製造。ゼオライト・トルマリン鉱石を混入した付加価値付機能性和紙の製造。健康関連器具の製造。  
従業員：9人



和紙のもつ柔らかな風合いが、ドレスにもぴったり合う



### 一斉清掃の実施

溝掃除が行われた。以前は、土砂で埋まった状態で、そこに溝があるということさえわからないほどだった。一昨年の夏、その土砂が取り除かれ、水が流れるようになった。日ごろの掃除が大事で、こまめに土砂を取り除いている。いつもきれいな状態にしておきましょう。（長野）



### ISO便り

#### ISO14001更新審査を受審して

11月18日、19日の2日間にわたり、ISO14001更新審査を受けました。審査では、過去3年の環境マネジメントシステムの活動状況のうち、目的・目標の達成状況と順法について重点的に審査されました。

更新審査は、定期審査と違い、前回の更新審査からの3年間のシステムの運用状況を見られます。過去の改善の機会を是正し、指摘事項の見落としがないようみんなで準備をしてきましたが、私個人としては初めての経験ということもあり緊張した2日間でした。

幸い結果は不適合もなく、「順法の証拠となる評価の仕方に工夫が必要」「目的・目標の達成の見直しの条件が一律で管理できるのか検討を要する」など、いくつかの改善の機会を提示されただけで、「更新を推奨します。」というお言葉をいただきました。更新の推薦が受理され認定されれば、晴れてISOの規格の運用が継続できます。

更新の見通しが見えてきた今、次の目的は、業務にISOを活用し「山陰興業の仕事の仕組み」に変えていくことです。これは9年ぶりにもう一度、一からやっけていかななくてはならない大変なことです。12月には、本業務にどうISOを組み込んでいくべきかを本社と営業所のISO関係者で話し合う機会が設けられることになりました。そこでは実態にあった仕組みについての議論が期待されます。

最後に更新審査に関係された皆さん、本当にお疲れ様でした。

（高橋）

廃油収集現場  
審査の様子



### 「ラストバレード」を読んで

この本は、ディズニーランドのスタッフが実際にあったエピソードをお客様からの手紙から書籍化されたものです。お客様からの手紙は、主にお礼の手紙です。しかしその内容は、長年つれそった妻が大好きだった思い出の場所に命日にやってきた人や、余命数ヶ月の娘のために尽くしてくれたスタッフへのお礼と悲しくも心のこもったレターが綴ってあります。

私は先日、東京ディズニーランドに行ってきました。園内にいる人たちの顔は笑顔、笑顔、笑顔。まさかそんな別の物語があるなんて知りませんでした。というより笑顔一色だったので、知りようもなかったのです。私はディズニーランドで楽しみたい人、ディズニーランドがあったから救われた人、すべての人を同じ笑顔にしたい唯一の場所、それが夢の国、ディズニーランドなのだ、この本を読んで少しわかった気がします。（高橋）



### 合格おめでとう

危険物取扱者乙種第四類&丙種  
藤原社員



移動タンク定期点検技術者  
木村憲社員と  
長谷川社員  
（右写真）



屋根よりも高く伸びる「皇帝ダリア」 空にそびえ立つ姿は圧巻です。



## リサイクル・エネルギーに、新しい価値を付け加える

・周りからお客さまから素晴らしいと言われる社員と会社になる・

社長 山根久志

10月21日S社さまのボイラーへ、リサイクル・エネルギーの供用を開始し、3t・5tの炉筒煙管ボイラー用燃料として実用化の立証を始めました。以後順調に燃焼しており、松下部長は毎朝3時操業開始に立ち会い、蒸気の供給状況を確認し、データの集積を続けています。

一方小型ボイラーでご使用のH社F工場長さまより、うれしい言葉をいただいたと木村社員から報告。燃焼状況は、1、最近は設定をほとんど変えなくてよい。2、安定して燃焼している。3、蒸気の上がり具合が早い気がする。と、操業効率向上のお役に立っている。その上、このことを工場担当者にくれぐれも伝えて欲しいと、品質管理に努力している木村リーダー達が、大喜びする話をいただきました。

私たちは地域から生まれた新しい熱エネルギーを、地域の企業の皆さまに供給して貢献したい。そんな思いで、地道に努力してくれている社員が報われる瞬間です。うれしいお言葉です。

それでは、なぜ私たちは、リサイクル・エネルギーの価値を高めるのか？なぜこの地域にこだわるの

か？

「もったいない」という私たちの会社の理念。

私たちは「もったいない。国産の石油をつくろう！」という思いで創業し、この地域の使用済み潤滑油を原料とし、新しい価値を創り出してきたのです。

地域経済に貢献する。

しかし今までは、残渣油であるC重油より価値の低い、単なる安い燃料としての価値しか認めてもらえませんでした。

これからは、今まで以上に品質と安定供給を高めることで、JIS基準化を業界あげての目標とする。その上で私たちは、例えばA重油より熱効率上がる。省力化が進む。排ガスがきれい。そして地域循環型社会がつくられ、お客さまの会社の商品の付加価値が上がる。

結果お客さまの事業の繁栄のお手伝いができるという新しい価値を付け加えるのです。そして私たちは、この地方でなくてはならない会社になります。

## 私はこう考え、こう実行します

### 【松下】

S社様へ新しいエネルギーサポートを確立させる。

### 【福島】

お客様に誠意を持って接する。

### 【岸本】

お客様の事業繁栄のお手伝いができるサービスを提供する。

### 【福岡】

安定した供給をするための廃油収集量を確保する。

### 【木村】

工場の改善を計画的に進める。

### 【吾郷】

良い製品を作るためには、良い原料が必要です。良い原料を集めます。

### 【大國】

仕事に新しい価値を付け加える。

### 【山口】

私は国産の石油を集めていると強く認識し、廃油を大切に安全に収集します。

### 【榎並】

お客様のお手伝いができることを探し、提案します。

### 【岡田】

お客様と地域社会に必要とされる社員になります。

### 【松本】

お客様の喜びの声に感謝し、私も未来に挑戦します。

### 【植尾】

お客様の困っていることを一つでも解決できるように努力する。

### 【高橋】

私はISOを仕事の仕組みに活用するために規格の理解を深めます。

### 【長谷川】

地域密着で必要とされる担当者になります。

### 【恩村】

ほう・れん・そうを徹底し、お客様からの電話などに素早い対応をします。

### 【藤原】

地域の皆様に強く強く必要とされる社員を目指します。

### 【中村】

現場にて、整理・整頓・清潔・清掃・安全(KY)を徹底し、安全作業ができるよう、常にチェックし実行します。

### 【清水】

お客様からうれしい言葉をいただけるように一所懸命頑張ります。

### 【足立】

お客様の求めておられることを、スムーズに伝え対応します。

### 【桑本】

廃油取引等のお客様に心から感謝の気持ちを持って対応します。

### 【長野】

お客様と対話ができるエコス通信を目指します。

(一部社員抜粋)



## 松江地区危険物保安協会先進地視察

大山乳業農業協同組合本社工場の見学  
平成22年10月22日

### 驚きの全国展開

大山乳業農協の白バラ牛乳やシュークリームがとても美味しく、以前よりファンだったので、今回の視察はとても楽しみだった。

大山乳業農協は、2003年、鳥取県内酪農生産者全員が組合員となり、全額農民資本による1県1生産組織・1処理工場と、全国でもあまり例が無い組織である。

生乳の生産から販売まで一貫体制をとっている、酪農家の組織であり、平成16年に、新工場が稼働している。貯乳量は、420 tで、1日の処理量は180tにのぼる。販売品目は、牛乳をはじめとして、発酵乳、お菓子、アイス、乳製品等。販売エリアは、関東から九州まで、その名前をとどろかせている。コクのある牛乳は、人気が高く、鳥取県全小中学校172校の給食に採用されている。

### 徹底した7S

食品業界では、衛生管理がもっとも重要だが、HACCPもいち早く取得され、企業の信頼を高めている。



清潔で最新設備を整えた工場内

平成8年に5Sを導入され、平成14年には、7Sに進化している。食品衛生は、7Sが基礎となるということで、いわゆる5Sに洗浄と殺菌が加わっている。現在の工場は、衛生管理が行き届いているように見受けられた。製造室へのドアは二重扉で、汚れた空気が入らないようになっている。また、入室時は粘着ローリー、エアシャワーなどの設備で、埃などをシャットアウトする仕組みである。食品は直接人体の健康に影響をあたえるものであるから、お客様に安心・安全な食品が届くよう、その管理体制はすばらしいものであると感じた。

### 白の一滴、心の一滴

また、酪農指導部では、安全な生乳の生産のサポートをしており、まさに生産から販売まで一貫した体制で、お客様の信頼を得ていると感じる。「白の一滴、心の一滴」・・・誠実に心を込めて作り上げられた、おいしい牛乳を表していると思う。  
(長野)



高品質で豊富な商品群



## 安全講習

### 運行前点検

車に乗る前の運行前点検（日常点検）はドライバーの責任でやらなければなりません。普段から車の調子を見ていると、ほんのわずかな変化の違いも見つける事が出来る。また、無駄な燃料消費も防ぐ事が出来るので、経済的に、また環境的にもメリットがある。

今回から、きちんと実施できるように学んだ。

#### 1.車の周囲の点検

- ・ライトなどの汚れ・破損、バルブ切れがないかの確認
- ・タイヤの傷や亀裂・溝の深さチェック

#### 2.エンジンルームの点検

液量の確認

- ・ブレーキオイル
- ・バッテリー
- ・ラジエーター
- ・エンジンオイル

ファンベルトの張り具合、傷のチェック

#### 3.室内の点検

- ・ブレーキペダルの踏みしる等の点検
- ・サイドブレーキの引きしるの点検
- ・ルームミラーの点検
- ・燃料の量の確認

今後、安全講習において、各車両担当者が、自分の担当する車両を点検する。毎回点検することによって、安全意識を高め、トラブルを防いでいく。  
(長野)



車両点検の様子